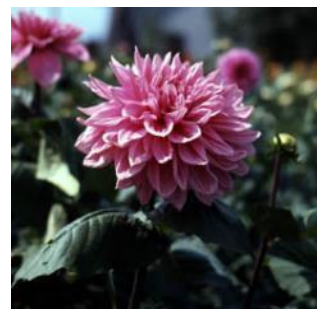


雨竜町CS（コミュニティ・スクール）だより

故郷（ふるさと）

発行 雨竜町立学校 学校運営協議会

令和3年（2021年）9月30日発行 令和3年度NO.3



「地域とともにある学校」づくりをめざし特色ある教育活動について紹介します。

「田んぼ de アート」稲刈り（小学校）

JAきたそらち青年部雨竜支部と小学校6年生が6月に植えた苗はその後見事に成長を遂げ、雨竜町を訪れる方々の目を楽しませてくれました。今年は、日本ハムファイターズとのコラボにより、「F」とチームスローガンをあしらったデザインが多くの方を楽しませてくれた田んぼアートも、9月7日(火)に稲刈りが行われたことで、昨年末からの原案作成と今年度の本事業に関わってきた6年生の役割も、無事終了となりました。

今後は、現5年生を対象として新しい「田んぼ de アート原案作り」が青年部雨竜支部の指導のもと行われる予定です。今後も青年部雨竜支部と子ども達の結びつきを一層強固なものとし、皆さんの目を楽しませるアートが生み出されることを願っています。



「雨竜・暑寒メロン」収穫&試食（小学校）

例年行っている雨竜町メロン部会の協力による3年生の「畑の先生」。いよいよ収穫の時期を迎え、9月1日に校舎横の学級園で収穫体験をしました。メロン部会谷本部会長の指導のもと、子ども達は自分の植えたメロンのヘタがとれないようにハサミで上手にカットして収穫しました。その数なんと54個。その場で切って糖度計で計ると、17度を超える甘いメロンができていました。

1週間後、メロン部会の方々と一緒に試食し、各学年にもお裾分けしていました。



1日防災教室（小・中学校）

8月26日（木）に1日防災教室を実施しました。小学校は消防団の指導で放水体験をする予定でしたが、緊急事態宣言の関係で中止となりました。中学校は町職員の指導のもと、非常食の試食や段ボールベット作りなどの避難所生活を体験しました。初めて段ボールベットを作り、テントを立てましたが、思ったよりもスムーズにできていたようでした。また、非常食の試食では「意外とおいしい」という声も聞かれました。最後に全校を代表して3年生の[]さんが、「雨竜町は災害が少ない所だが、万が一災害が起こった時にはこの経験を役立てたい」と挨拶しました。

雨竜町立学校では、今後も継続して防災に関する学習を行っていきます。

